



瀬谷区のマスコット
キャラクター
せやまる

瀬谷区・区民文化センターニュース

第1号

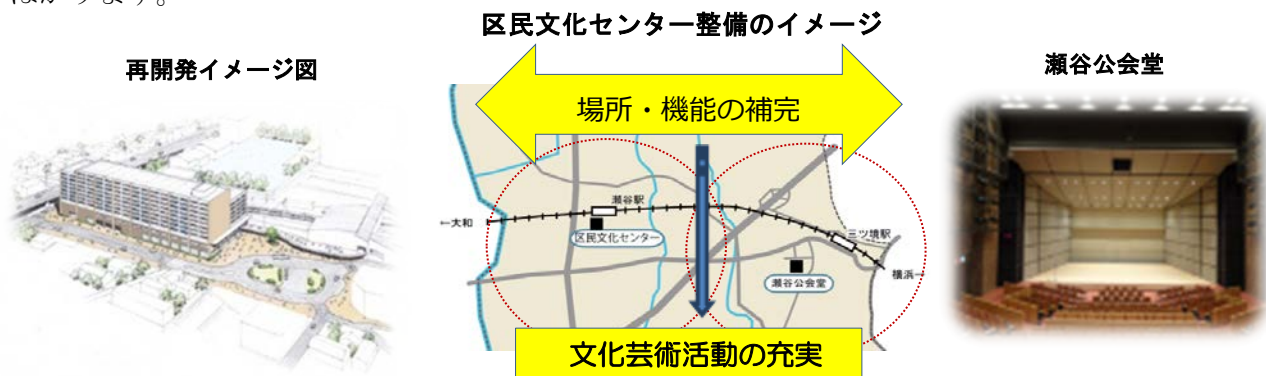
平成26年12月11日発行

第1回「横浜市瀬谷区における区民文化センター基本構想検討委員会」を開催しました！

- 瀬谷駅南口第1地区の市街地再開発事業にあわせ、利便性の高い瀬谷駅前に、文化芸術活動の拠点として**区民文化センター**を整備します。
- 今年度は、幅広い立場や観点から意見をいただくため、文化関係団体や地域代表、学校関係者、学識経験者から構成される「**横浜市瀬谷区における区民文化センター基本構想検討委員会**」を設置して、瀬谷区らしい区民文化センターの方向性やコンセプト、文化芸術を活かした区及び駅周辺の活性化方策等、基本構想の検討を行います。
- 第1回の委員会を平成26年11月26日に開催し、区民文化センターに対する思いなど、様々な意見交換を行いました。

区民文化センター整備の考え方

区民文化センターの整備にあたっては、区の交通の拠点である瀬谷駅、三ツ境駅のエリアで、**場所や機能について相互に補完**しあいながら、瀬谷区における文化芸術活動のより一層の充実をはかります。



委員の紹介

委員長	間瀬 勝一	社団法人全国公立文化施設協会アドバイザー
副委員長	相原 信行	瀬谷区連合町内会自治会連絡会会長
委員	浅野 康則	横浜開港アンデパンダン展実行委員会委員長
	足立 文	株式会社日本経済研究所社会インフラ本部公共マネジメント部長
	宇佐美 あや子	瀬谷区新春大華展・大茶会運営委員会代表
	小川 肇	瀬谷文化協会会長
	佐々木 秀彦	東京都美術館交流係長
	清水 靖枝	横浜市長屋門公園歴史体験ゾーン事務局長
	鈴木 紀代子	横浜隼人中学・高等学校校長
	中野 しずよ	NPO法人市民セクターよこはま理事長
	新谷 たか枝	瀬谷ジュニアコンサート実行委員会代表
	松本 幸一	瀬谷区美術展実行委員会委員長

(五十音順、敬称略)

第1回委員会のようす

第1回の委員会では「瀬谷区における区民文化センターに対する思い」などについて、以下のような意見が交わされました。

- ・今回の機会を逃すことなく、整備を実現してほしい。
- ・相鉄沿線には大きなギャラリーがない。また、気軽に利用できるような小ホールが不足している
- ・瀬谷区に足りないのは展示スペースだが、多目的に利用できるものがよい
- ・将来のニーズにも合うような可変性や柔軟性を持った施設に
- ・公会堂と区民文化センターの役割分担が大事である
- ・瀬谷区の高齢者は様々な活動をしている。そんな高齢者が使いやすく、若い人も芸術、文化を通じて生きがいを感じたり、気軽に参加できるような施設に
- ・発表の場だけでなく、練習・交流する場や、伝統芸能の伝承の場があれば多世代の交流やコミュニティの維持などにつながるのでは
- ・暖かく、瀬谷区独自のオリジナリティのあるものに
- ・障害のあるなしだけでなく、高齢者も若い人も使いやすい施設になってほしい
- ・瀬谷らしさが伝わる施設とするための拠り所を見つけたい



委員会のようす

今後のスケジュール

委員会は、全4回の開催を予定しています。

第2回以降の開催予定と検討テーマは以下の通りです。

第2回 平成26年12月24日(13:30~16:00)

- ・区民文化センターの基本コンセプトなど

第3回 平成27年1月28日(13:30~16:00)

- ・区民文化センターの機能や運営方法など
- ・「提言書」の骨子の検討

第4回 平成27年2月25日(13:30~16:00)

- ・基本構想検討委員会「提言書」についてのとりまとめ

※提言書は市長へ提出されます。

区民文化センターの
基本構想の検討結果は
提言書としてまとまるよ！



今後も、委員会の様子をニュースでお伝えしていきます。
また、提出された提言書を公表し、区民の皆様からの意見公募を行う予定です。
どうぞよろしくお願いいたします。

担当：瀬谷区区政推進課企画調整係 電話 045-367-5632 FAX 045-365-1170

E-mail se-kubun@city.yokohama.jp

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seya/torikumi/kubunkihonkousou/>

「瀬谷区 基本構想検討委員会」で検索してください！